

今月のコラム

「異業種連携が切り拓く新たな価値創造 — 社会的連携経済の実践に向けて —」

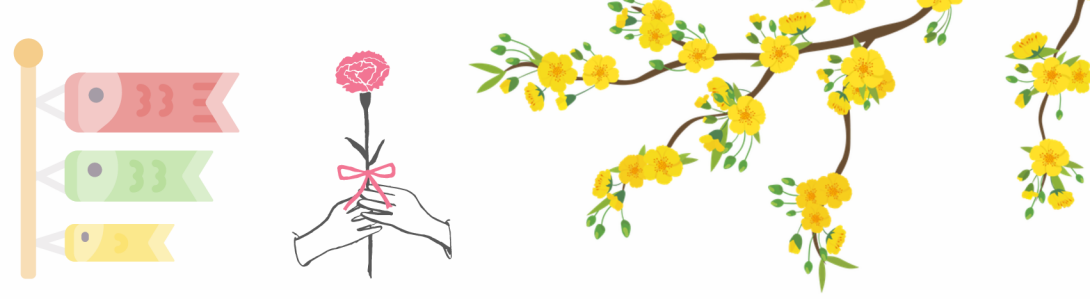
協同組合Mastersは、全国でも先駆的な「異業種による協同組合」として設立され、10年以上にわたりその活動を継続・発展してこられました。建設業をはじめとする多様な分野の企業が連携し、それぞれの技術や知見を持ち寄ることで、現実の課題を見出し、新たな価値を模索、創出してきた点において、本組合の取り組みは極めて先進的であり、今後の中小企業のあり方を示す一つのモデルであると考えております。

私は、昨年より理事として参加させていただいておりますが、理事会等で、これまでの歩み、課題を伺う中で、本組合が単なる事業連携の枠を超え、「社会的な役割」を担う存在へと徐々に進化していることを実感しております。

私自身は、京都市において土木技術職員として長年行政に携わり、道路・インフラ整備を中心に公共事業の現場を経験してまいりました。その後、技術士として独立し、現在は株式会社Civil Assistの代表として、中小建設企業への技術・経営支援を主たる業務としており、本組合に少しでも貢献できるよう努めております。また、大阪公立大学大学院において都市経営分野の非常勤講師を務めさせていただいており、私が同学大学院で研究テーマとしておりました「技術系公務員のシニア起業モデル創造に関する研究 — 共通善構築のための民間事業創造の一形態として—」を弊社の起業時の理念とし、この理念を実現させるべく、公的領域と民間領域の間のバッファゾーンで、理論と実務の両面から、社会課題解決、地域づくりに、いかに自社が貢献できるか、常にトライを続けております。

また、法人設立時より、地域資源を活用した宿泊事業や、日本酒の海外輸出事業にも取り組んでおります。滋賀県高島市や京都市京北地域においては、インバウンドやデジタルノマドを対象とした滞在型施設の運営を通じ、地域経済の活性化に寄与する事業モデルの構築を進めています。また、日本酒の輸出においては、単なる物販ではなく、日本文化や地域の物語と一体となった価値の発信を重視しています。

こうした活動を通じて強く感じているのは、これからの時代においては「競争」だけではなく、「連携」による価値創出が不可欠であるという点です。これはまさに、近年注目されている「社会的連携経済（SSE：Social and Solidarity Economy）」の考え方と重なるものです。



従来の資本主義経済は、企業間競争と利潤追求を原動力として発展してきました。しかしその一方で、地域格差や環境問題といった課題も顕在化しています。これに対し、社会的連携経済は、人と人とのつながりや地域社会、さらには地球環境を重視し、協働によって持続可能な社会を実現しようとする考え方です。

協同組合Mastersの取り組みは、まさにこの理念を実践していると言えるでしょう。異業種の企業が単なる受発注関係を超越して連携し、それぞれの強みを活かしながら新たな事業を生み出していく。その過程においては、個々の利益だけでなく、組合全体、さらには社会全体への貢献が重要な視点とされています。

現在、組合の地盤環境事業部では、特許工法を核とした事業展開が進められており、営業、研究開発、施工、マネジメント、関連事務といった機能を複数企業が分担しながら運営されています。これは単なる分業ではなく、「共創」による新しいビジネスモデルであり、今後の産業構造の一つの方向性を示すものではないでしょうか。

今後、組織が成長するにつれて、今まで以上に、公平で納得感のある運営体制の構築が、組合の持続的な発展には不可欠と認識しております。

また、今後の展開としては、国内にとどまらず、海外への展開も視野に入れるべき段階に来ていると考えております。日本の優れた技術や地域資源は、海外においても高い評価を受ける可能性を秘めています。組合としてのネットワークと総合力を活かし、国際市場への挑戦を進めることで、新たな成長機会を創出できることに期待をいたしております。

協同組合Mastersが、これまで培ってきた連携の力をさらに発展させ、次の10年に向けて新たなステージへと進んでいく。その一助となるような活動ができるよう、微力ではありますが、今後、取り組ませていただきますので、よろしくお願いいたします。

理事 西 靖彦

5月20日の月例会：メインプレゼンター紹介①



- ◇氏名----- 田崎 和弘 (たさき かずひろ)
- ◇屋号----- 株式会社グローバルアイ
- ◇略歴----- 福岡県立山門高校卒業。九州共立大学卒業。
日本調理幾株式会社 執行役員西日本事業部統括部長 (兼)
本社営業推進部統括部長を歴任
関西空港機内食CK、USJ、大手病院のセントラルキッチン計画
・施工、コンサル等。2009年当社入社、同年代表取締役就任。
- ◇プレゼンタイトル---- 『国立病院機構のレシピで、施設に美味しい食事提供を』
- ◇プレゼン概要----- ドクターの嘆き『栄養失調で運ばれてくる人が多い。
施設に問えば 「本人が食べないからです」と答える・・・。
『この状況を見過ごすわけにはいかない』☎そして生まれたのが
『国立病院機構』と管理栄養士監修のもと、レシピおよび
調理品 (半製品または完成品) を施設にお届けするシステム。
■人手不足
■栄養失調
■味への不満
■飽きるメニュー などの問題を完全解消。
- ◇アピールポイント---- ★営業マン (業務委託) を絶賛募集中です。
★ひとりでも多くの施設職員さんと利用者さんを幸せにするための事業です。
★DX化を推進しながら全国に広がります。

来月以降の月例会情報

- 開催日「毎月第3水曜日開催」
2026年6月17日 (水)
15:30~17:00 (17:00から懇親会)
- 開催場所
協同組合Masters 東京事務所
東京都中央区銀座7-15-4-3階

7月は東京開催です

- 諸注意
オンライン参加・・・zoomURLは直前に配布いたします。
会場参加・・・お席には限りがありますので、応募多数の場合は
オンラインでの参加になります。ご了承ください。

★毎月第3水曜日です。
ビジネスパートナーやご友人をお誘いの上、ご参加ください。

5月20日月例会

- 開催日「毎月第3水曜日開催」
2026年5月20日 (水)
15:30~17:00 (17:00から懇親会)
- 参加費
月例会・・・¥2,000
懇親会・・・¥2,000
- 参加申込→
参加には申し込みが
必要です。



5月20日の月例会：メインプレゼンター紹介②



- ◇氏名----- 鶴野 雅文 (ひばりの まさふみ)
- ◇屋号----- 宮崎県大阪事務所
- ◇略歴----- 宮崎県小林市出身。1999年宮崎県庁入庁。
大阪事務所勤務2年目。観光や企業誘致、県人会業務
等を担当
- ◇プレゼンタイトル---- 日本のひなた宮崎県の紹介
- ◇プレゼン概要----- 【宮崎県企業立地のご案内】
補助限度額最大50億円を用意。宮崎の企業立地環境
のほか補助制度をご案内。また、観光やスポーツランド
みやざきについても紹介します。
- ◇アピールポイント---- 宮崎牛や地鶏、マンゴーなど、太陽の恵みをいっぱい
受けた宮崎県は、まさに食の宝庫です。
日本一のスナック街
「ニシタチ」などもあります。伊丹から70分。
遠いようで近い宮崎県に来てみませんか。

＜組合員のかたへ＞
名刺をたくさん持って、月例会・懇親会に
お越しください。組合員・非組合員と
ビジネスの会話をお楽しみください。

※メインプレゼンターは随時募集中、ご希望の方は本部事務所までご連絡を！

Masters 協同組合 MASTERS 本部事務所 TEL:06-6110-8050
〒550-0013 FAX:06-6110-8055
大阪府大阪市西区新町1-2-13-506 HP:WWW.MASTERS.COOP



協賛・協力企業



ドラマティック・ソサイエティ
ITヘルプデスク

nameleth

Studio Plus One